

関西ハーモニカ連盟会報

ハーモニー

Harmony



ドレミちゃん
© 関西ハーモニカ連盟 2011

208
2016年7月

関西ハーモニカ連盟 組織 2016年5月15日現在

会 長 仲村 眞 〒558-0054 大阪市住吉区帝塚山東 1-7-15 フォルム帝塚山 309 号
TEL 06-6674-0152 FAX も同じ

理 事 長 吹上晴彦 〒602-8488 京都市上京区真倉町 757-107
TEL 075-411-1531 FAX も同じ

副理事長兼事業部長 梁木 進 〒599-8116 堺市東区野尻町 192-20
TEL 072-284-8808 FAX 072-286-4890

事業部長補佐 常任理事 (以下役職名省略) 金丸寿夫、鐘ヶ江義行、木ノ山洋子、保理江元子
副理事長兼事務局長 村上博昭 〒630-0141 生駒市ひかりが丘 1-13-20
TEL 0743-79-9559 FAX も同じ

事務局長補佐 角野まゆみ

編 集 局 長 もり・けん 〒594-0041 和泉市いぶき野 4-1-4-209
TEL 0725-57-7235 FAX も同じ (会報の原稿は会報編集室まで)

連盟会報編集室 (会報の原稿の送付先、会報誌に関する問い合わせ等)
harmonica@cardandmedia.co.jp
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F 関西ハーモニカ連盟事務局
TEL 06-6354-0323 FAX 06-6353-1393

編集局長補佐 岩本洋之、竹内寿子

HP 広報担当 渡辺晃志

研 修 部 長 小林由美子 〒662-0046 西宮市千歳町 7-42
TEL 0798-22-1844 FAX も同じ

研修部長補佐 住田陽子、永野富康、西本豪介、丸山茂生

組 織 部 長 梅田恒弘 〒611-0021 宇治市宇治塔川 3-11
TEL 0774-21-2373 FAX 0774-39-5506

組織部長補佐 松岡郁子 (会計兼務)

会 計 部 長 柴田正之 〒654-0013 神戸市須磨区大手町 5-3-1
TEL 078-734-5157 FAX も同じ

会計部長補佐 松岡郁子

理 事 (五十音順) 青木鈴子、新井尚子、稲垣裕子、井上純一、内田常雄、羽原伸示、
小川未佐子、尾崎雄三、小野浩子、喜多創平、木原淳、坂田利雄、佐藤長、園真佳、
高阪他美子、高山美千代、田口幸輝、竹本雅英、谷口昌子、戸田秀徳、富久鉄男、
仲井治夫、中谷晃、中西富佐男、新山ミツ子、林和子、林一義、福島隆志、藤本勇、
藤原延之、松本忠義、松本千佳子、道下雅之、光野利一郎、山口昌代、和谷篤樹、
渡邊義明 37 人

会 計 監 査 後藤貞男

常 任 顧 問 (五十音順) 岡谷秀喜、笹山恵司、寺村安雄、村上浩一、吉村則次 5 人

顧 問 (五十音順) 岡村貞彦、西田幸司、渡辺 昇 3 人

特 別 顧 問 (五十音順) 甲賀一宏、斎藤寿孝、十河陽一、徳永延生、森本恵夫、和谷泰扶 6 人

関西ハーモニカ連盟 ホームページ <http://harmonika-renmei.studio-web.net/>

入会のご案内 組織部長

入会金：1000 円 (団体は 1 団体 1 律 1000 円)

年会費 (1 月から 12 月)：

個人会員 5000 円、地域外個人会員 5000 円、準会員 (30 歳未満の方) 1000 円

団体会員 (5 名以上の団体で 1 名につき) 1000 円、賛助会員 10000 円

郵便振替口座：00950-6-115527、加入者名：関西ハーモニカ連盟、通信欄に「入会申し込み」と記入してください。

◎入会申込書は必ず組織部へお送り下さい。

ハーモニカが好きな方なら、
吹く方、吹かない方、上手な
方、下手な方、上手になりたい
方、ニュースだけほしい方
等、どなたでも入会できます。



関西ハーモニカ連盟会報 ハーモニ二 第208号 (2016年7月号)

発行部数 550 毎年4、7、10、1月に発行 (送付はそれぞれ前月中下旬)

表紙の写真は夙川宝プリスクールにて、裏表紙は東尚子さんのお孫さん、大垣絢香ちゃんです。

第27回 関西ハーモニカ祭り 募集要項	事業部	2
第11回 西日本ハーモニカコンテスト (2016)	事業部長 梁木進	3
決勝ライブのご案内		
関西ハーモニカ連盟合宿交流会	事業部長 梁木進	4
事務局だより 常任理事会実施報告	事務局 角野まゆみ	4
2016年度 第2回・第3回 研修会のご案内	研修部長 小林由美子	5
ハーモニカ カレンダー	編集局	6
『ハーモニカ・フォーラム 2016』の報告	村上博昭	8
日本ハーモニカ芸術協会 平成28年度総会	村上博昭	9
「岩崎重昭先生を偲ぶ会」に参加して	仲村 眞	10
"行って！見て！聞いて！" (私の備忘録より vol.1)	岩本洋之	11
楽しいハーモニカコンサート印象記	仲村 眞	12
第17回 ハモニ館まつりに招かれて		
随想 ハーモニカと共に45年	西田幸司	14
梅田ハーモニカ教室創立10周年記念第8回演奏会 報告	今川三千代	16
宇治市内でハーモニカ教室を開いて10年を迎えた梅田恒弘さん	新聞記事	17
小野楽しいハーモニカサークル第10回ミニコンサートを開催しました	今泉宏	18
ハーモニカ川柳	吉村則次	19
生駒ハーモニカ宇宙の会 10周年記念コンサートを無事に終えて 会長	太田美絵子	20
教室だより NHK文化センター西宮ガーデンズ教室	代表 松本千佳子	21
教室だより 中之島サンサンズ	藤井正規	22
教室だより ヤンタン狭山ハーモニカクラブ	代表 米田雅洋	23
教室だより ココプラザ公開レッスン教室	代表 小野浩子	24
ユニークなハーモニカコンサート	渡辺晃志	25
ハーモニカが上達するための大切なこと (63)	池田輝樹	26
堺吹きまくり会 花見を忘れて開催	吉村則次	27
「荒城の月」考察	吉村則次	28
お迎えに上がります	吉村則次	29
ソフィア堺アンサンブル、公民館文化祭りで5曲	吉村則次	30
ソフィア堺、練習日を金曜午後に変更、メンバー募集		
2016 ハーモニカ・フェスタ・グアム4日間	吉村則次	31
「どやっ！」会報でも負けない関西ハーモニカ連盟	吉村則次	32
ホテル代と登録料を無料に		
南里沙さん 「ビルボードライブ大阪」デビュー	吉村則次	33
温故知新 The Skater's Waltz	寺村安雄	34
編集後記	竹内寿子	36
	岩本洋之	
	渡辺晃志	
	もり・けん	

第27回 関西ハーモニカ祭り

募集要項

日時： 2016 10月22日(土) 11:00開演 17:00終演(予定)

10月23日(日) 10:00開演 17:00終演(予定)

会場： 神戸ファクシオン美術館オムニホール 《400席》

神戸市東灘区向洋町中2-9-1 TEL 078-858-0050

申込方法

★同封のソロ・アンサンブル出演申込書(アンサンブルの紹介文を含む)を、下記の送付先まで郵送して下さい

★土・日の開催ですので出演希望日を○印して下さい。土・日、両日のどちらでも良い場合は、どちらでもの方に○印して下さい。なるべく希望に沿うように致しますが、土・日のどちらかに偏った申し込みが多い場合は、先着優先とさせていただきますので、その点ご理解願います

演奏時間

★ソロ・デュオは1曲5分以内、トリオ・アンサンブルは1組2曲又は8分以内。

申込締切

2016年7月29日(金) 厳守

※分担金の振込をの確認をもって、受付とします。

分担金振込先

郵便振替口座 00910-3-217292

口座名 柴田 正之

※同封の振込み用紙に必要事項を漏れなく記入の上、出演分担金をお振込み下さい

申込書送付先

鎌ヶ江 義行 〒520-0528 大津市和邇高城426-36

★規定の申込書以外の文書や口頭による申し出や、FAX等での申し込みは受付出来ませんので、ご注意願います
演奏者・曲名・作曲者等は、必ず、フリガナをつけて下さい

種目・演奏条件・分担金

★ソロ	当連盟の個人会員と準会員に限る 身体障がい者、及び高校生以下は無料(当連盟の会員を問わない)	6,000円
★デュオ		8,000円
★トリオ		9,000円
★アンサンブルA	(4~8名)	10,000円
★アンサンブルB	(7~10名)	12,000円
★アンサンブルC	(11~15名)	14,000円
★アンサンブルD	(16名以上)	15,000円

(指揮者も含め、アンサンブルの構成メンバーは個人会員、準会員または協賛会員であること、なおピアノをご利用の方は1,000円負担があります。)

※マイクは10本まで用意します。バスハーモニカ等で内蔵マイクを使用される方には、標準ジャックでオス端子を準備します。伴奏にMD、CDを使用される方は、1ヶ月前の9月22日までに梁木 遼宛に送付して下さい。希望者には曲に合わせてバックに静止画像を映し出します。
MD、CD送付先 〒599-8116 堺市東区野尻町179-32 梁木 遼

第11回 西日本ハーモニカコンテスト(2016)決勝ライブのご案内

西日本ハーモニカコンテスト実行委員会委員長 梁木 進

会報ハーモニ 206号(1月号)に事前案内をし、207号(4月号)にて募集開始をした第11回西日本コンテストに対し多数の応募を受領致しました。見事に予選を勝ち抜かれた方々による決勝ライブは次の通り開催されますのでご案内致します。

日時：2016年8月11日(木曜日・祝日) AM 10:30開場 11:00開演

会場：サンスクエア堺 (400席)

住所：堺市堺区田出井町2-1 電話：072-222-3561

(JR阪和線「堺市駅」より徒歩5分)

◎出場者の受付、座席、リハーサル等について

出場者は出演時間の2時間前に来場のうえ、受付にて申告し、自分の名札を受領して下さい。ホール内では後方に出場者用の座席を設けております。

リハーサル室は係員の案内に従ってご使用ください。

◎コンテストに応募された方で決勝ライブに残れなかった方々には無料整理券(招待券)を送らせて頂きます。

◎一般の方々の整理券(1枚 1800円)は下記の何れかの方法で入手して下さい。

1. 各ハーモニカ教室の先生にお願いしてまとめて購入する。
2. 代金振込みにより申込む。ゆうちょ口座振込先：00930-3-165654 岩本洋之
3. E-メールにより申し込む。 梁木進：su.hariki@glayva.net
または 岩本洋之 iwa24hiro@yahoo.co.jp
4. ファックスにより申し込む。 TEL/FAX：0742-46-7850 岩本洋之

(註) E-メールまたはファックスによる申し込みの場合は、整理券と振込用紙を郵送しますので整理券を受け取り次第、代金を振り込んで下さい。

当日の演奏順、ゲストによる模範演奏に関するご案内

当日の競演カテゴリーとその順番は下記の予定です。

- Ⅲ クロマチック・ソロ(クラシック)
- Ⅳ クロマチック・ソロ(ジャズ・ポピュラー)
- Ⅴ 複音(トレモロ、オクターブ)
- Ⅵ デュエット
- Ⅶ 小アンサンブル(3名～6名)
- Ⅷ 大アンサンブル(7名以上)

◎各カテゴリーの出場者の演奏順は、西日本ハーモニカコンテスト実行委員会において公正な抽選を行い決定しました。出場者の氏名および演奏順は、関西ハーモニカ連盟のホームページで公表しますのでご覧下さい。

◎コンテストの審査結果発表の前に、前回の優勝者(優秀演奏者)ならびに審査員の先生方の模範演奏を予定していますので御期待下さい。

事業部

参加募集中!

関西ハーモニカ連盟合宿交流会

事業部長 梁木 進

主催： 関西ハーモニカ連盟事業部
開催日： 2016年9月3・4日(土・日)
場所： 新大阪ユースホステル(ココプラザ)
申し込み締め切り： 7月末

費用、時間、講座詳細などは同封のチラシをご覧ください。参加ご希望の方はチラシの申込書(HPからもダウンロードできます)をFAXしてください。



2014年9月28日 ココプラザ食堂で朝食



合宿の総仕上げ
ココプラザコンサートホールでの発表

事務局だより

常任理事会実施報告

事務局 角野まゆみ

2016年第2回常任理事会報告

1. 日時 2016年3月14日(月)午後6時より
2. 場所 ふんふんさろん
3. 議題 (1)事業部行事
合宿交流会について
西日本コンテストについて
関西ハーモニカ祭りについて
(2)当連盟運営について
体制・制度・収支など
(3)部局報告・その他
①編集局 Web作業について
②組織部 会員動向について
③会計部 2016年度予算について
④研修部 研修会受付状況について

2016年第3回常任理事会実施報告

1. 日時 2016年5月16日(月)午後6時より
2. 場所 ふんふんさろん
3. 議題 (1)事業部行事
合宿交流会について
関西ハーモニカ祭りについて
西日本コンテストについて
(2)当連盟運営について
体制・制度・収支など
(3)部局報告・その他
①組織部 会員動向について
②研修部 研修日変更について
第3回は10月30日に変更

2016年度 第2回・第3回 研修会のご案内

研修部長 小林由美子

今年度の研修会について、第2回・第3回の詳細が決定しましたのでお知らせいたします。申込み用紙は会報誌「ハーモニー 206号」のP12・13をご利用ください。皆さん、奮って参加くださいますようご案内いたします。

会 場：愛日会館

大阪市中央区本町 4-7-11

電話 06-6264-4100

研修時間：各回 14:00~16:30

参加費：会員 1,000円 非会員 2,000円

当日、会場にてお支払いください。

人 数：70名（先着順 予約が必要です）

申込先：研修部 丸山茂生

TEL・FAX 072-793-7164

■ 持参していただくハーモニカ：C・C#・Am、希望者はバス・コードハーモニカ

第2回

<日 程> 8月21日（日）

<講 師> 小林由美子

（関西ハーモニカ連盟研修部長）

<内 容> テーマ：「リズムと表現法 Part II」
心・技・体でいこう！

「関西ハーモニカ祭り」等に向けて練習中のアンサンブルの公開レッスンを募集します。

希望者は事前に丸山までファックスでお申込みの上、楽譜を2部、研修会当日ご持参ください。

第3回

<日 程> 10月30日（日）

準備の都合で日程を変更しました

（すでにお申し込みの方で、日程の都合がつかない方は丸山までご連絡ください）

<講 師> 宇佐美 進

（四国ハーモニカ連盟会長）

<内 容> テーマ：良い演奏の色々なテクニック

- ・ ベース奏法→鋭敏なベース・軟らかいベース・大小ベース・開放ベース・オクターヴベース（ワルツ奏法）等々
- ・ 半音奏法→滑らかな演奏法
- ・ 4穴奏法の色々な効果→主メロディーを大きく、副メロディーを小さく・メロディーに対して大きな音のベースと小さい音のベース等々
- ・ 2穴奏法と縦奏法の併用で早いパッセージを確実に演奏する
- ・ トリル奏法
- ・ 呼吸法→瞬間息継ぎ・鼻のバイパス呼吸等

* 一枚の申込書で複数回参加申し込み可能です。

* 定員を超えた場合は、参加をお断りすることがあります。なお、当日のキャンセルについては運営費の都合上、参加費をいただきますのでご了承ください。





☆ ハーモニカ カレンダー ☆

2016年5月15日現在 関西ハーモニカ連盟 編集局



6月12日以前のイベントにつきましては関西ハーモニカ連盟のHPをご覧ください

日時	演奏会及び演奏者名（敬称略）	会場・お問合せ先
6月12日（日）	日本ハーモニカ芸術協会 関西支部連合会 第30回定期演奏会	奈良県橿原文化会館
6月12日（日） 18:00～	寺村安雄 まごころの集い社総会 ゲスト出演	大阪市此花区港白津2-1 アミティ舞 州 問合せ：寺村 072-297-5737
6月16日（木）	堺市東百舌鳥幼稚園 もり・けん講演会&ハーモニカコンサート	新阪急インターナショナルホテル 問合せ：もり・けんプランニング
6月19日（日）	もり・けん教室 ハーモニカ合同発表会	ふんふんさろん
6月25日（土）	大阪東淀ちゃやまちロータリークラブ もり・けん講演会&コンサート	問合せ：もり・けんプランニング
6月26日（日）	連盟 第1回研修会 講師 吹上晴彦	愛日会館
6月26日（日） 13:00～	寺村安雄 堺地区合同発表会	堺市南区御池台地域会館 無料 御池台センター前
6月26日（日）	『うたごえ』第4弾音遊館（西村由美子主 催）吉村則次 ゲスト演奏	J R住道駅1階大東市立文化情報セン ター 無料 問合せ：西村 072-874-5920
7月10日（日） 12:30～17:00	梁木 進 複音ハーモニカ公開レッスン 誰でも自由に参加できます	新大阪ココプラザ 1,000円 問合せ：梁木 090-8655-6045
7月10日（日）	クロマチック吹きまくり会	クレオ大阪東 問合せ：小林善隆
7月11日（月）	連盟常任理事会	ふんふんさろん
7月29日（金） ～31日（日）	ソウル・ハーモニカフェスティバル	韓国ソウル
7月31日（日） 8月1日（月）	ハモニ館 夏季合宿研修会	メイプル猪名川 問合せ：ハモニ館
8月2日（火） ～7日（日）	アジア太平洋ハーモニカ大会	台湾 新竹縣竹北市
8月6日（土） 12:30～17:00	梁木 進 複音ハーモニカ公開レッスン 誰でも自由に参加できます	新大阪ココプラザ 1,000円 問合せ：梁木 090-8655-6045
8月7日（日） 13:00～17:00	梁木 進 複音ハーモニカ個人レッスン	ふんふんさろん 3,000円（要予約） 問合せ：梁木 090-8655-6045
8月11日（木・祝） 11:00～	第11回 西日本ハーモニカコンテスト 決勝ライブ	サンスクエア堺 入場料 1,800円 問合せ：梁木 090-8655-6045
8月14日（日） 13:00～17:00	誰でもステージ クロマ・複音を問わず自由に参加ください	ふんふんさろん 参加費 1,000円 問合せ：梁木 090-8655-6045
8月21日（日）	連盟 第2回研修会 講師 小林由美子	愛日会館
8月21日（日）	徳永延生教室発表会	阪急武庫之荘 ライブ・スポット・アロー

日時	演奏会及び演奏者名（敬称略）	会場・お問合せ先
9月3・4日（土・日）	連盟 合宿交流会	新大阪ココプラザ 問合せ：事業部
9月11日（土）	第9回複音ハーモニカ吹きまくり会	宇治市ふりーすペーす宇治日和 入場料：無料 演奏者：1,000円 問合せ：木原 0774-23-6631
9月22日（木・祝）	梁木 進 複音ハーモニカ公開レッスン 誰でも自由に参加できます	新大阪ココプラザ 1,000円 問合せ：梁木 090-8655-6045
10月2・3日 （日・月）	梁木進ハーモニカ教室秋期合宿講習会 （ココプラザ公開レッスン&梁木教室合同）	神戸しあわせの村
10月8日（土）	尼崎ハーモニカ エコーズ 第31回たのしいハーモニカコンサート	尼崎市立大庄公民館 問合せ：藤井 06-6416-6089
10月22・23日 （土・日）	関西ハーモニカ祭り	神戸ファッション美術館 オルビスホール 問合せ：梁木 090-8655-6045
10月29日（土） 13:00～	垂水ハーモニカ友の会 第12回発表会	垂水バレンテ大ホール 問合せ：澁山 078-708-5083
10月30日（日）	連盟 第3回研修会 講師 宇佐美進	愛日会館
10月30日（日）	日本ハーモニカ芸術協会 複音ハーモニカコンクール	東京 日暮里サニーホール
11月3日（木・祝） 11:30～	高阪ハーモニカ教室合同発表会 10周年記念コンサート	神戸市立生田文化会館 問合せ：羽原 078-581-6243
11月13日（日）	堺自由の泉大 クロマチックコース 堺市芸能百華出演	堺市ソフィア堺ホール
11月13日（日）	NHK神戸マリンハーモニー 第13回 たのしいハーモニカ発表会	神戸中華会館 東亜ホール 問合せ：吉村 078-752-9013
11月27日（日）	吉村教室発表会	堺市北野田 フェスティバルフラットホール
12月11日（日）	クリスマス ハデコン コンサート ハーモニカ教室の先生方と日頃舞台裏で 活躍の皆さんの派手派手コンサートです	新大阪ココプラザ 問合せ：H企画梁木
12月11日（日）	ハモニ館 望年コンサート	徐園

●問合せ先：

全日本ハーモニカ連盟事務局048-446-6126
FAX 048-445-6161
徳永延生（特別顧問：クロマチック奏者）.....06-6934-7266
H企画 梁木072-284-8808
ふんふんさん / もり・けんプランニング ...06-6352-8005
FAX 06-6353-1393
ハモニ館 吹上0798-22-1844
(FAX 共通)



『ハーモニカ・フォーラム 2016』 の報告

村上 博昭

2016(平成28)年4月24日(日)、東京都荒川区の「ホテル ラングウッド」において、全日本ハーモニカ連盟主催『ハーモニカ・フォーラム 2016』が開催され、全国から多数の指導者が参加されました。

1. サミット・コンファレンス(抜粋)

真野泰治会長は挨拶で、全連がハーモニカ演奏についての提案や組織化などの役割を果たしてきたことなどを話されました。議題は第38回日本ハーモニカ賞授与式、人事異動、事業報告など。関西ハーモニカ連盟関係は次のとおりです。

日本ハーモニカ賞：永野富康

人事異動：理事 西本豪介、柴田正之
幹事 源馬恵子、角野まゆみ

2. シンポジウム「日本における洋楽事始め」

① マンドリン、ハーモニカ、アコーディ

オンの歴史、普及、魅力などがパネラーにより説明されました。特にマンドリンのパネラー宮田蝶子さんは宮田東峰氏の姪御さんとのことで驚きでした。そして素晴らしい4重奏にウツトリでした。

② ハーモニカの音響について。パネラーの芝貞幸さんは、首都圏の素晴らしい演奏会を影で支えてられました。そして関東合宿研修会のパーフェクトな運営を主導された方でもあります。本当にハーモニカ演奏を人に聴いてほしいなら、音響やマイクの使い方がいかに大切か。関西の方も音響、マイクにもっと関心を。

2016年8月には、台湾で「第11回アジア太平洋ハーモニカ大会 2016」が開催されますので、大会骨子についての説明がありました。



日本ハーモニカ賞 永野富康さん

日本ハーモニカ芸術協会 平成 28 年度総会

村上 博昭

2016(平成 28)年 4 月 23 日(土)、東京都新橋のニッショーホールにおいて、日本ハーモニカ芸術協会平成 28 年度総会・全国研修会・春のハーモニカ祭りが開催されました。

総会項目抜粋

1. 平成 27～28 年度事業報告と計画、グレード等の授与式など。

関西ハーモニカ連盟関係(敬称略)

準師範： 住田陽子

長老栄誉賞： 宇佐美進、吉村則次

2. 全国研修会

甲賀一宏会長が「荒城の月幻想的変奏曲(佐藤秀廊編曲)」の楽譜から、譜面の読み方、演奏の仕方等について講演されました。楽譜に潜む様々な「音楽情報=パラメーター」を読み、整理すること。1 音たりとも未検討があつてはならないこと。特に補填リズム、ベースに重点をおいて指導されました。

3. 春のハーモニカ祭り

2015(平成 27)年度の複音ハーモニカコンテスト優勝者やプロ、セミプロの方々の演奏会でした。関西ハーモニカ連盟会員で四国支部長の宇佐美進さんの演奏は圧巻で、まさに演歌の帝王です。10 月に同氏が講師をされる連盟の研修会が楽しみです。甲賀会長も 3 年連続日本一位の実績の見事な演奏で会場を魅了されました。厚木ひまわりは岩崎重昭先生を偲んで演奏されましたが、かつて岩崎先生が関西で研修会講師をされた時に研修会后、および堺市で演奏されたのを覚えておられる方もあるでしょう。水野隆元理事他 4 名によるピアソラタンゴも新しい風を感じました。



長老栄誉賞 宇佐美進さん



長老栄誉賞 吉村則次さん

「岩崎重昭先生を偲ぶ会」に参加して

仲村 眞



2008年7月
ハーモニカ生活70周年
記念祝賀会での岩崎重昭先生



偲ぶ会 会場風景

2016（平成28）年5月7日（土）レンブラントホテル厚木（神奈川県厚木市）に於いて、昨年7月23日に亡くなられた岩崎重昭先生を偲ぶ会が行われました。主催は厚木ハーモニカ協会（AHC）で、ハーモニカ界を代表する立場の方々やお弟子さん等、岩崎先生に縁の深い人々など100名を優に上廻る参加者がありました。

＊ ＊ ＊

舞台には岩崎先生の写真と花が飾られ、会場の正面の大画面には笑顔の先生の近影やご指導中の写真、演奏中の先生、厚木トリオなどが映し出され、BGにはハーモニカ演奏が流れて先生を偲ぶ会に相応しい設定がなされておりました。

＊ ＊ ＊

正午から現AHC会長 戸塚幸将氏の開会挨拶があり、続いて岩崎先生ご子息 岩崎貞道氏が挨拶をされ、当日参加の方々へのお礼の言葉とお父様（重昭先生）についての思い出を語られました。「父は凝り性で、釣りでもハーモニカでも興味をもって始めたことは自分の納得のいくまで徹底的に探究していく性分でした」や、ハーモニカの教えを乞うて訪ねてくる人を「今日は・から誰々が来る」とか「明日は・から誰々が訪ねてくる」と楽しそうに息子さんに語られた

そうです。なるほど多くの人たちが育っていく理由だなあと感じたことでした。

＊ ＊ ＊

次いでお弟子さんでもあり親友でもあり、“あつぎトリオ”のコード担当・かつて日本（厚木）で行われた“アジア大会”で総指揮をとられた大矢博文氏が献杯の音頭をとられましたが、氏は“献杯”と言うのではなく“岩崎先生ありがとうございました”と言って杯を上げるように（参加者の方々に）依頼されたことは、その場に相応しい素晴らしいアイデアだと感じ入りました。

＊ ＊ ＊

会食が始まり暫くの時を経てから、参加された方々のお話しや演奏が始まりました。まず甲賀一宏先生（日本ハーモニカ芸術協会会長）は「アルルの女」、次いで和谷泰扶先生が奥様のピアノ伴奏で「チゴインルワイゼン」。その他全日本ハーモニカ連盟会長・副会長の真野泰治・照久両氏（親子）はアコーディオンの重奏。次のボン・ボアはいつものお二人と思いきや幼い子供さん二人を加えて4名での演奏。飛び入りで町田明夫氏（日本ハーモニカクラブ副会長）ほかによる「セントルイスブルース」と続きました。休憩の後、柳川優子さんは「浜辺の歌」（岩崎先生編曲）を、

岩間朱美さんは「追憶」「カッコーワルツ」を奏され、5、6歳の頃から岩崎先生に師事してきたけれど一度も叱られたことが無かった由。次いで藤田貴子さんが「砂山」。西村充さん「しゃぼん玉」。最後は厚木チェリーズが一人ひとり思い出を述べられた後に演奏の曲は「剣の舞」(複音、chr、コード、バス)でした。この方々も小学生の頃から岩崎先生に師事し、数々の賞でハーモニカ界を^{せっけん}席卷したグループですが、当時の紅顔

の美少女がたもさすがに皆、いいお姉さん？おばちゃん？ になられている。(失礼！ でもまだまだお綺麗)でも演奏は流石に見事で楽譜なんか置かずに息のあった素晴らしい演奏は少しも衰えを感じさせませんでした。

最後に AHA 理事長の大滝一字氏により閉会の挨拶があり、2 時間半に及ぶ“偲ぶ会”はあっという間に終了し、名残は尽きませんでした。



厚木チェリーズ

“行って！ 見て！ 聞いて！” (私の備忘録より vol.1)

岩本 洋之

私の備忘録に「D. C. (ダ・カーポ)」が有ります。音楽用語として、これはどのように使われるのでしょうか？ とりあえず答えてみて下さい。

ご承知のように「ダ・カーポ」は「初めに戻る」です。それを知っていれば充分と思っていたのですが、そうでもないようです。[da capo] はイタリア語で da は「〇〇から」capo は「頭」なので直訳すれば「頭から」「初めから」になります。

指揮者が練習中に大きな声で「ダ・カー

ポ！」と叫びました。「曲の途中で何故？」と思う間もなく最初に戻って演奏が始まりました。

そうです。この時の「ダ・カーポ！ (初めから！)」は「初めからやり直し！」と言う意味だったのです。

これは聞いた話ですので「見た話」ではありません。単に「私だけが知らなかった話」なのかもしれません。でも私の備忘録に残っているので紹介いたしました。

楽しいハーモニカコンサート 印象記
第17回 ハモニ館まつりに招かれて

仲村 眞



オープニング 全員合奏「365日の紙飛行機」

4月3日、新大阪ココプラザで今年も恒例のハモニ館まつりが開催されました。ご招待いただき、その印象記を記させていただきます。まず発表会の概容は以下の通りです。

出演は小林由美子、吹上晴彦両先生が指導されている7教室とハモニ館メンバー、西宮器楽教室・ハモニ館ジュニアによる合計88のプログラムで、合奏11組、ソロ74組、ジュニア3名。ゲストに富田美香先生（ピアノ）を迎え、最後は両先生のデュオ・ユットラの演奏で締めくく

りました。長時間にわたる盛大な演奏発表会でした。

私の印象記ということで、思いつくままに書かせていただくと、まずこれだけ多くのアンサンブルや個人の指導をされるというのは、音楽に対する深い憧憬と情熱、お人柄が伴わなければとうてい実現出来ないだろうと思いました。

又、由美子先生の教室の中にはジュニアを対象とされているのも特徴の一つですが、今回3人の方の演奏はピアノとマリンバ、ピアノとハー



小林・吹上両先生のご挨拶



小林希久子さんのマリンバ演奏「ワルツブリランテ」

モニカ、ハーモニカとマリンバと多彩であり、今年も小林先生と希久子さん親子のマリンバの連弾も聴くことができました。希久子さんはマリンバの名手ですがハーモニカの演奏も素晴らしく、故小林忠夫先生編曲の「夏の思い出」を見事に演奏されていたのには驚きました。この編曲は以前、忠夫先生の直弟子であった新井善久氏（故人）が楽譜を持っておられて、私はそれをみせてもらって素晴らしい編曲だが難曲だなあと感じていたものでした。それを見事に・・・凄い実力です。いずれはこの方が由美子さんを継いで指導されていくのであろうと頼もしく感じました。



THE Hom β 「夜のストレンジャー」

れませんがソロは暗譜して演奏してほしいと思います。（皆さんその実力は充分もっておられます）今年も三重県から永野富康さんが出演され（chr バルセンチーノ）会に花を添えられました。

私は朝から終了まで演奏を聴かせて頂きましたが、準備不足で満足する評価の記入が追い付かず曖昧な資料になったことを反省しています。（書いた自分の字が後で読めない）そんなことで個々の評は省略します。

演奏会後は懇親会となり、当連盟常任顧問の村上浩一先生の挨拶に始まり、和やかに進行。疲れも飛んでしまいました。最後にハモニ館の益々



NHK 西宮ガーデンズ合奏「にじ」

由美子先生の教室はハモニ館という名の通り、ハーモニカを主体としてはおりますが、ピアノは勿論、他の楽器や打楽器も加えて音楽の多彩な表現を可能にしているのも特徴でしょう。又アンサンブルの効果を上げるために吹上先生の詩吟を加えたり、ハーモニカは複音・クロマチック・コード・バスの他にもホルン・オクターヴを加えるなどの工夫もみられました。私の知っている熟練の方々も充実した見事な演奏をされ、安心して聴いておりました。私の拘りかもし

のご発展を祈念して筆をおきます。ありがとうございました。



デュオ・ユットラ

随想 ハーモニカと共に 45 年

西田 幸司

ハーモニカ入門

ある日の朝日新聞夕刊が私のハーモニカ人生のスタートでした。「松村博（のちの私の恩師）ハーモニカリサイタル 昭和 50 年 9 月 4 日神戸文化ホール」この片隅の記事を目にしていなかったらハーモニカとは無縁の人生でした。天才 佐藤秀廊先生の秘蔵弟子、その音色の美しさは「松村トーン」と呼ばれていました。

六甲道音楽教室で教えているとのことで早速入門、得意の“海変奏曲”を。講評は「音は綺麗だが演奏に抑揚がない」とのことでした。2 回のレッスンの後、先生は自宅の横浜から来られなくなり、私は半年後に遠路はるばる先生宅へ伺いました。「六甲では小学生並みの演奏だったのに、君の上達には驚いた」とお褒めの言葉をいただきました。

嬉しかった思い出

1977(昭和 52) 年、佐藤秀廊先生が神戸の六甲に来られた際、「荒城の月幻想曲」を受講しま

した。模範演奏を拝聴し、細やかな指導を受けました。その後、「出船夜想曲」で師範免許を。また昭和 63 年に六甲ハーモニカ教室を開講し、第 1 回発表会を西宮市夙川公民館で開催しました。故今井康郎さんの独奏、エコーズグリーン六甲の横井久子さんの琴との二重奏等、懐かしく思い出します。

1979(昭和 54) 年に関西ハーモニカ連盟が設立され、翌 55 年に関西ハーモニカ連盟設立記念コンサートが天王寺の郵便貯金会館で開催された時の事。私は「春の歌メドレー」と「シュベルトの子守歌」を演奏。終わると、舞台の袖に森本恵夫先生と梶又一郎（往年の名手）がおり、お褒めの言葉をいただきました。

今後のこと

今は習う身から教える身に。教室も以前は西に東に北に、西明石、ひよどりごえ、三田、名谷、学園都市、大久保、尼崎、青木、芦屋にありましたが、今は縮小し、エコーズグリーン六甲（芦屋市上宮川文化センター）、つかしんカルチャー、ジュージヤ甲子園（ららぽーと）、尼崎市大庄公民館の 4 教室です。

一門からは坂田利雄さん、高阪他美子さん、上垣博子さん、戸田秀徳さん、新山ミツ子さん、道下雅之さん、山本春美さん、片田洋さん、西村嘉彦さん、松岡郁子さん、山名美代子さん等が指導者として現在、活躍されています。これからはエコーズから名奏者を輩出するために全力投球するのが私の生涯の念願です。

ふり返れば

昭和 18 年、私が神戸市立魚崎小学校 4 年生の頃、運動場のプラタナスで先輩が「上海だより」を巧みに吹いていました。歌詞の出だし「拝啓ご無沙汰しましたが」で始まる軽快な曲。今も耳についています。



50 歳頃の私

昭和25年、高校2年生の頃に神戸大丸百貨店屋上でのイベントでハーモニカ独奏を聴きました。テネシーワルツ、ブルータンゴ、荒城の月の三曲。素晴らしかった。70年も前の演奏曲を覚えていたのはハーモニカが余程好きだった証拠だと思います。

ハーモニカは大衆の楽器、手のひらのオーケストラとも言われています。この愛らしい楽器をみなさんもポケットのお友達として終生可愛がって下さい。作曲家 船村徹は「歌は心で歌うもの」と言っています。ハーモニカもその“心”で吹きましょう。



思い出の発表会で

◆今年の5月29日、魚崎西町会館に於いてエコーズ・グリーン六甲の発表会が開催されました。その時の写真を西田教室の森本泰雄様よりご提供いただきました。(編集室)



アンサンブルにも参加されて



ゲストの村上浩一先生との若々しいデュエット



盛大な発表会にお喜びの先生
「チロリアンワルツ」を演奏

梅田ハーモニカ教室 創立 10 周年記念第 8 回演奏会 報告

今川三千代



宇治市文化センター小ホール

400 席のホールは満員

好天に恵まれた2016(平成28)年2月21日(日曜日)、午前10時に宇治市文化センター小ホールの幕が開きました。関西ハーモニカ連盟の先生方をはじめ、友人、知人、家族で400席のホールは満杯になり、生徒一同緊張しました。100名近い生徒の内、この日80余名が日頃の練習の成果を披露しました。昼休みを挟んで4部に分けて行いましたが、会場の契約時間もあり、時間内に収めるのに苦労しました。ハーモニカ祭り等の連盟の行事を担当くださる方々のご苦労を思い知らされました。

午後も盛り上がる

午後はまず、梅田恒弘先生のご挨拶があり、ご来賓のお祝いの言葉に続き、3、4部の生徒の演奏が始まりました。続いてゲストの吹上晴彦

先生の特別演奏「カッコー・ワルツ」と「行商人」、そして梅田恒弘先生の「ワルツ・アコーディオン」「荒城の月(幻想的変奏曲)」で会場は最高潮に達しました。そして最後に生徒からの花束贈呈で終了しました。

「良い演奏会でしたね」

いつもならば個人的に「うまくなったねえ」とお誉めの言葉をいただくのですが、今回は「良い演奏会でしたね」というお言葉を多くの方からいただき、生徒一同、来年に向けて、一層頑張ろうという気持ちにさせられました。



宇治市内でハーモニカ教室を開いて10年を迎えた

梅田 恒弘さん (80)

宇治市内でハーモニカ教室を開き、指導を続けて10年になった。生徒4人で始めたが、現在は約100人を教えるまでになった。「ここまでは続くとはいなかった」と振り返る。

ハーモニカとの出会い
ハーモニカを譲り受け、慣れない土地で毎日練習を繰り返した。

ハーモニカの日本での第一人者、故・佐藤秀郎さんに師事して研さんを積んだ。定年退職後に母方の実家がある宇治市に移り住んだ。演奏活動を

続ける中で「ハーモニカを教えるのは、複音ハーモニカによる独奏。ポットに1本入れたら、

海でも山でも手軽に1人で吹ける良さがある」と話す。複音ハーモニカは郷愁を誘う音色が特徴で、50〜80代の生徒を魅了している。

指導をする上で父と佐藤さんから受け継いだことを大切にしている。「父の演奏に感動したのは気持ちを含めて吹いてくれたから。譜面のまま演奏しても人の心は動かな

「感動」の演奏教えた

（行司千絵）



は小学3年生の時。学童疎開で東京の実家を離れて福島へ向かう前夜、父が「これが親子の別れになるかもしれない」と趣味だったハーモニカで童謡を吹いてくれた。「あの時の音色が今も耳にこびりついているほど」とも感動した。父から



「父の音色が今も耳から離れない」と話す
梅田さん（宇治市宇治）



設立10周年を記念した演奏会でハーモニカを演奏する
梅田さん（2月、宇治市折居台・市文化センター）梅田さん提供

小野楽しいハーモニカサークル 第10回ミニコンサートを開催しました

今泉 宏



小野市うるおい交流館 ハートフルサロン

私たちのサークルは高阪他美子先生のご指導を受けて10年、兵庫県小野市で活動するグループです。会員数は現在19名、平均年齢は推定60代後半、第1、第3金曜日に、「小野市立コミュニティセンターおの」で練習をしています。

毎年1年間の成果を発表するミニコンサートを行ってきましたが、回を重ね、第10回という節目のコンサートを2016(平成28)年2月28日(日曜日)に開催しました。場所は例年通り、うるおい交流館(愛称エクラ)のハートフルサロン、小野市文化活動の核となりつつある場所です。

聴きに來てくださるお客様は年々増え続け、今回はなんと300名。サロン満員のお客様に楽しんでいただくことができました。ミニと言ってもプログラム24番まで、1時間半のハーモニカ三昧の演奏会です。「一杯のコーヒーから」のテーマ曲に始まり、最後はアンコール曲「きよしのズンドコ節」の“ヘイ!”で締めくくる楽しい演奏会となりました。内容はソロ4名、デュ

オ5組、グループ(6~7名)3組、アンサンブル全員演奏(アンコール含めて)10曲、ゲスト演奏、そして先生の模範演奏と多彩でした。

お客様はほとんどが一般の人たちで、1時間半にわたる演奏会を楽しんでいただきました。会場の音響も良く、「全く長く感じなかった」「あっという間だった」という感想を多く寄せていただき、嬉しく思いました。他にも「これだけの人数を集めれば、もう大ホールでやれば」とか「有料にしてみようか」「もうミニとは言えないね」などのさまざまな意見も聞くことがで



うるおい交流館(愛称エクラ)

きました。私たちはたくさんのお客様に励まされ、来年の第11回に向けて頑張っていきたいと思っています。ありがとうございました。



満員のお客さん



おそろいの黒ベストで

短歌

◇小野短歌会
 俯けるクリスマスローズの黄の花を無理に
 上向き寄のわがまま 阿部日出子
 黒ベストびしつと決めてハーモニカサーク
 ル演奏酔ひて和めり 井上 敬子
 世の中の金は天下のまわりもの相続めぐり
 争い醜し 酒井須恵子

3月27日神戸新聞北播 短歌欄より



吉村 則次

キミだけは オレだけのものだ ハーモニカ

ハーモニカ 演奏前まで 撫でている

ハーモニカ 古いも若きも？ 総活躍？

ハーモニカ 括約筋と 活断層

ゴールデンウィーク 始めも終わりも ハーモニカ

(4月29日日本ハーモニカ芸術協会

関西支部連合会総会から5月8日

クロマチック吹きまくり会まで。)

ハーモニカ 子供は現場に 出て来ない

(ハーモニカの表紙から出て来てよ！)

ハーモニカ ほほのしわは なくせるか

ハモまつり 出入りだけでも かつこよく

生駒ハーモニカ宇宙の会 10 周年記念コンサート^{そら}を無事に終えて

会長 太田美絵子



趣向を凝らして

新緑も鮮やかな 5 月 15 日（日）、生駒ハーモニカ宇宙の会 10 周年記念コンサートを生駒市北コミュニティセンターの小ホールで開催しました。当日は思いがけず、たくさんのお客様に来ていただき、一同たいへん感激してしまいました。

オープニングは全員による「森の小人」の演奏です。ご来場の皆さまへのご挨拶の後、第 1 部を開始。ソロ演奏の合間に衣装など趣向を凝らした小アンサンブルを入れました。観客席の温かい声援に包まれながら、終始和やかな雰囲気の中、コンサートが進みました。休憩をはさみ、第 2 部はソロ演奏と小アンサンブルを聴いていただいた後、全員での大アンサンブルを 5 曲演奏しました。曲目は「瀬戸の花嫁（カモメの鳴き声入り）」や、口上から始まる「ああ人生に涙あり」など、私たちの大のお気に入り^{そら}を披露し

て楽しんでいただきました。その後、皆さんお待ちかねの村上博昭先生の模範演奏、「四季の歌」と「北上夜曲」。しっとりとした素晴らしい演奏は会場全体を魅了しました。最後の締めくくりは全員で「故郷」を演奏し、皆さまに歌っていただきました。1 年半ほど前にコンサートの開催を決めて、長い準備期間のはずでした。しかし、過ぎてしまうと、あっという間のできごとに驚くばかりです。実行委員長の米田さんに「全員、暗譜でいくぞ」と言われ、はじめは不安と戸惑いの連続でした。でもコンサートが近づくにつれ、真剣に練習や準備に取り組んで、無事にコンサートを終えることができました。初めての取り組みにどうなることかと心配でしたが、全員が一つの事に向かって一致団結できたことが一番の収穫だったと思います。

村上博昭先生には何から何までご指導いただき、当日は裏方の仕事までして下さいました。又、受付や撮影係をして下さった方、コンサートの予告をして下さった方等、多くの皆さまのお力添えをいただきました。そして当日、会場を埋め尽くしていただいた皆様にも感謝の気持ちでいっぱいです。閉会の挨拶では「また、10 年後に」と言いました。10 歳年をとった私たちがどうなっているか！ 想像を絶しますが、10 年後もなお、皆で楽しくハーモニカを吹いていたいと願っています。



全員で

NHK文化センター西宮ガーデンズ教室

代表 松本千佳子

1. 所在地 兵庫県西宮市高松町 14-2-502
阪急西宮ガーデンズ 5 F
TEL 0798-69-3450
2. 指導者 小林由美子先生
3. 練習日 第1・第3金曜日（基本）
16:00～17:30
4. 会員数 男性3名 女性7名
5. 年齢 60歳代～80歳代
6. 連盟以外の活動
 - ・グループ発表会である「ハーモニカ祭り」、
「合同望年コンサート」への参加
 - ・高齢者施設への訪問演奏、地域団体での
演奏活動
 - ・未就学児サークルでの演奏 等
 施設や地域活動の中へ参加しての演奏は、
皆さんとのふれあいを深め、共に楽しい場
を共有できる活動となっています。

NHK西宮ガーデンズ教室は、旧西宮球場跡地開発に伴い完成した阪急西宮ガーデンズの中で2009(平成21)年に開講、7年目を迎えました。当初はハーモニカ未経験の人から数年の経験者迄約10人の受講生で始まりましたが、数年経過の中で家庭の事情や本人の体調等でメンバーも入れ替わり現在に至っています。

教室では、まず基本を大切に教則本「たのしいハーモニカ」の毎日の練習や、時にはさぐり吹きなども取り上げられます。童謡など耳になじんだ曲であっても譜面に直し吹いてみるこ



とは大変難しいと感じます。曲はまず、メロディーを美しく、リズムを正確に、それができるようになってベース、3度、5度、8度などを入れる、一歩ずつ着実にやって行くこと、毎日少しずつでもハーモニカに触れることが上達の第一歩だと指導していただきます。

毎年4月に行われるグループのコンサートや“望年会”前には個人の演奏曲についても丁寧な指導をいただきます。教室にご一緒されている吹上先生からも曲の感じの掴み方や吹き方のアドバイスをいただき、本当に恵まれた環境の中で緊張もありながら楽しく練習を続けています。

時々模範演奏してくださる小林先生、吹上先生の音色には全員が引き付けられます。少しでも上達しなければとの励みにもなっています。

「ハーモニカは年齢に関係ない、ハーモニカが大好きという気持ち、吹く楽しさを通して感じる人とのつながりが上達の第一歩、それが若さを保つ秘訣」をモットーに皆、頑張っています。アンサンブルの機会が少ないのですが、今後も前向きに取り組んで行きたいと思っています。



中之島サンサンズ

藤井 正規

1. 所在地 大阪市北区中之島
朝日カルチャーセンター中之島教室
2. 指導者 もり・けん先生
3. 教室日 主として第1、3金曜日
4. 会員数 11名（男性7名、女性4名）
5. 平均年齢 70代（最年長80代後半、最年少60代）
6. 自主練習 毎週金曜日、中央電気倶楽部にて

もり・けん先生の『ハーモニカで童謡を吹こう』教室は、2,000(平成12)年7月に開講し、名称を「中之島」と「朝日」を結んで「中之島サンサンズ」としました。教室では最初に全員でドレミファソラシドを、更にロングトーンのドレミ・聴音・「ドレミの歌」でウォーミングアップ。そして毎月の課題曲（童謡）を各人が吹き、最後に各々が好きな自由曲を演奏して先生の講評を受けます。特に童謡は歌詞どおりに吹けているかが問われます。ちなみに課題曲は毎月発行される「もり・けん童謡の国」の「今月の童謡」に詳しく解説も掲載されています。課題曲には宿題が出されます。最近はリズムを変えたり、組曲にしたりと難しくなってきました。

月2回の教室では合奏練習ができないため、発表会に備えて毎週近くの中央電気倶楽部で合

奏のみの自主練習をしています。私たち合奏は指揮者をおくことを基本とし、人選困難な中でも何とか交代でつとめ、練習を重ねています。これまでは人数が自慢の教室でしたが、最近会員数が減り気味で、自慢のパワーを発揮できなくなっているのです。新規会員様大歓迎です。

年2回(6月、12月)のもり・けん教室合同発表会は各教室持ち回りです。前回は当教室が幹事をつとめ、初めて「ふんふんさろん」にて開催しました。発表会の後の忘年会では大いに食べ、飲み、カラオケ、かくし芸、最後は阿波踊りで大いに盛り上がりました。

教室はもり・けん先生のお人柄もあって“とにかく楽しく”をモットーとし、自由で和気あいあいの雰囲気の中でハーモニカを楽しんでいます。みなさん、ぜひ一度覗いてみて下さい。



練習風景

ヤンタン狭山ハーモニカクラブ

代表 米田 雅洋

1. 所在地 大阪狭山市コミュニティーセンター
大阪狭山市大野台 2-1-5
TEL 072-366-0077
2. 指導者 午前教室（初級・中級コース）
米田雅洋
午後教室（中級・上級コース）
梁木 進
3. 練習日 毎月 第2・4土曜日
4. 会員数 午前教室9名 午後教室17名
5. 年 齢 未確認



教室合同発表会で「ミニヨンズ」登場

当クラブは、平成10年8月に堺市三原台ヤングタウンで「ハーモニカクラブ南風」として活動をスタート。平成13年3月にヤングタウン閉鎖に伴い、現在の大阪狭山市コミュニティーセンターに転居「ヤンタン狭山ハーモニカクラブ」として活動再開。平成25年から、コース別に午前教室・午後教室に分け現在に至っている。

レッスンは、“音を楽しむ”をモットーに、雰囲気も「なごやかモード」。基礎練習は単音に始



教室合同発表会で「ダイアナ」に合わせてダンス



午前教室のみなさん

まり、3度・5度・8度・ペース奏法・マンドリン奏法・ヴァイオリン奏法・究極の分散和音奏法までレッスン。もちろん合奏もあります。

練習曲は、梁木先生から年間のレッスン曲を年始めに受け、選曲も「演歌から童謡・クラシック・合奏曲・カラオケ曲」等幅広く含まれ、毎月一曲のペースで練習しています。また、練習の最後には、モニター制による「ミニ発表会」。もちろんパスもあります。

秋に開催の「関西ハーモニカ祭り」には暗譜をモットーに参加。毎年春には梁木教室の合同発表会（SAYAKA ホール）を開催し、教室単位の合奏と個人の練習の成果を発表し、レベルアッ



午後教室のみなさん

プを図っています。又、毎年12月には地元の皆さんに来ていただきX'masコンサートを開催、春と秋には河内長野市の「花の文化園」でフラワーコンサートを開催する等、活動的な楽しいクラブです。★只今生徒募集中★

ココプラザ公開レッスン教室

代表 小野 浩子



ココプラザで

1. 会場 大阪市立青少年センター (KOKOPLAZA)
東淀川区東中島 1-13-13
『ふんふんざろん』(上記不可の時)
大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西楽ビル
南森町・大阪天満宮より徒歩 5 分
2. 講師 梁木 進先生
3. 講座日 毎月 1 回 (誰でも参加自由)
4. 参加人数 毎回 50 人前後
5. 年齢 20 歳代～90 歳代、男性 4 割・女性 6 割

公開レッスンはスタートから 10 年目を迎えました。年間を通して使える教材が用意され、1 年間に 25 曲マスターを目標に、ソロ・アンサンブルの練習に励んでいます。月 1 回のレッスンですが、やさしい曲の組み合わせと吹き見本 CDのおかげで、自宅での予習・復習も楽しく、いつの間にかスキルが向上してゆく、安心・充実のレッスンだと好評です。また、都合のつく回だけ、時間帯だけでも自由に参加できます。

毎回十二分に時間を取った基本奏法の練習で、初めての人もベテランの人も一緒に参加できるスタイルに加えて、美しい音色や演奏技術を初歩から『惜しみなく丁寧にわかりやすく』教えていただけることと、単発的に誰でも気軽に参加できるのがこの講座の大きな魅力です。梁木

先生の熱意で進化し続ける公開講座です。演奏技能を高めたい方は自由に覗いてみて下さい。

広島県や島根県、和歌山県など遠方からの参加もあり、ベトナム・中国・アメリカの方も加わる国際的なハーモニカ講座です。穏和で明るい先生のお人柄も人気の秘密かもしれません。公開講座ゆえ、さまざまな教室の先生方や生徒さんたちとの出会いがあり、情報交換も豊富です。毎年 4 月に発表会をして 1 年間の総仕上げをします。来年は 4 月 2 日をお楽しみに。

講座日、講座内容などの詳細は関西ハーモニカ連盟 HP をご覧ください。

<http://harmonika-renmei.studio-web.net/>



公開レッスン

ユニークなハーモニカコンサート

第7回ココプラザ公開レッスン教室発表会

渡辺 晃志

10年前、友人に連れられて阪南パラドームのハーモニカ発表会に行ったのが、梁木進先生の公開レッスンを知るきっかけでした。以来、会場が大阪本町の愛日会館から新大阪ココプラザに変わった今日まで、とつとつではありますがレッスンに参加して、やっと人前で演奏が出来るまでになりました。



スマイルベル

今年、第7回目を迎えた発表会は、私にとって記念すべき発表会でした。公開レッスンで一緒にさせていただいた宮下さんご夫妻に刺激を受けて私ども夫婦でエントリーしたからです。演奏の結果はともかく、ボケ防止を口実に始めたハーモニカ教室通いの成果として、一区切りがついた思いでした。

この演奏会を知人に紹介したところ、総勢7名で来場されました。皆さん最近ハーモニカに興味をもって練習を開始したとのこと。『大変ユニークなハーモニカコンサート』だと大変感激し、これからの練習に励みがついたとの感想をいただきました。

という



「荒城の月」



「コンドルは飛んでゆく」

のも、今年の発表会は新しい試みとして、演奏曲の背景をスクリーンに投影し、聴いて・見て楽しい会となったからです。満月をバックに和服姿の「荒城の月」や「長良川艶歌」は大人の情緒たっぷりに演奏会に華を添えましたし、愛らしい子どもさんのスマイルベル、ハーモニカと瓢箪笛（中国楽器）とのデュオ、飛び入り演奏もあり、会場を楽しく盛り上げてくれました。

公開レッスンの自由な雰囲気そのままに伸びやかな演奏、全46曲が披露されました。



「君をのせて」

公開レッスンの集まりとはいえ、ここまでまとまったコンサートに仕上げる先生の指導力と魅力、そして仲間の強いつながりを感じる演奏の数々は、今後も新たなファンを誘うものと確信しました。その様子がHPフリーサイトに掲載されています。どうぞご覧ください。

ハーモニカが上達するための大切なこと (63)

全日本総合音楽院・院長 世界ハーモニカ連盟日本支部 (F・I・H) 役員 池田 輝樹

教育用シングル・ハーモニカについての種類や音域等を述べてきましたので、今回は奏法について述べたいと思います。ところで教育用シングルという名称は、楽器業界の各社が名づけたのではないかと考えられますが、私は他にもっと適切な名前はないものだろうかと考えます。例として次のような仮称を考えてみました。

- ・上下式クロマチック・シングル・ハーモニカ
- ・合奏用シングル・ハーモニカ
- ・シングル・ハーモニカ
- ・合奏・独奏用シングル・ハーモニカ 等

みなさんもいろいろ名称を考えてみてはいかがでしょうか。なるだけ「教育用」という言葉を使わない方がよいのではないかと、範囲が狭くなってしまうのではないかと考えるのです。(なお、前号で述べました正常配列は千鳥式とも言われますことを付け足しておきます。半音がやや斜めになっている関係からと思われます。)

教育用シングル・ハーモニカの奏法について

1. 持ち方

親指、人差し指、中指を中心にして横からはさむように、しっかり持ちます。後になって、半音を使用するようになるとこの方が便利だからです。

2. 発音

なるだけ口先をつぼめて(小さな子どもたちには、小鳥のくちばしのように細くとがらせると言います) 1穴1音を発音します。どんなに小さくしても、1穴2音位になりますが、吹き吸いが交互になっておりますので幸いです。

まず、ハ行の中のいずれかで(たいていはFu位が多いと思われます)吹いてみます。フ、フ、フのように。吸い音も同様の要領で行って下さい。心もち右寄りの感覚で大体1

穴2音を念頭においてやってみて下さい。

指導について

以前にも述べましたが、ハーモニカを指導する際に、私が行っている順番を書いておきましょう。

1. リズム奏

吹き音を主体として、歌などに合わせて、ド、ミ、ソ、ド位のところでリズム吹きをする。(ハ長調中心)

2. 部分奏

やさしいところを奏させて、難しいところは歌う

3. さぐり吹き

吹き吸いを1穴2音的に鳴らしてみる。

♯ドレドレ♯ミファミファ♯ソラソラ♯シドシ♯ 等々

最初はどうしても少し他の音が混じりますが、なるだけ吹き音と吸い音が同じような音量になるように(吹き吸いが聞いてわからないようになるまで練習をします)音が混じらないようにします。

4. 正確な音のキャッチ

最初から一つの音をきれいに発音させる方法もありますが、年齢が小さい子どもさんは吹く時の楽しさも加わらないといけませんので、最初のうちはあまりこだわらないで、ある程度経ってから、ロング・トーンによる正確な音の発音をさせます。留意点としては次のようなことを心掛けます。

- ① 腹式呼吸
- ② 吹き吸いは同じ音量
- ③ プレス(息つぎ、V)を守る
- ④ 顔を動かさず、楽器を移動させる

5. 音階練習と練習曲と楽曲の3つがバランスよくできるようにすること

音階練習は24の長、短調以外にも、各種の音階があります。練習曲はハーモニカ用のものが少ないので、コールユーブンゲンやコンコーネや他の楽器の練習曲を参考にしながら行うことが大切です。楽曲は最初のうちはなるべく音楽の幅広い分野を偏らないでいろいろな曲を手がけてみるのが大切だと思います。各種の分野とは大きく分けると次のようになります。

- ・クラシック
- ・ポピュラー
- ・ジャズ
- ・民謡
- ・童謡
- ・その他

どんな分野の中にも素晴らしい楽曲があります。私は日頃よく言いますが、いろいろな食物をまんべんなく摂るのがよいと同様、音楽もいろいろな曲を手がけるのがよいと思うのです。(プロになれば多少違うかもしれませんが) また、日頃から各種の楽譜を見たり、CDやDVD等を聴いたり、見たりしておくことが大切です。特に最初のうちに偏ってしまわないことが大切だと考えるのです。

私は以前から(現在も)いろいろな種類の楽曲の楽譜や音源(CDやDVD等)を懸命に集めてきました。自宅の書庫は音楽以外も含めてかなりの所蔵ですが、それでもまだまだこれからだと思っています。

堺吹きまくり会 ♪ 花見を忘れて開催

吉村 則次

♪ 365日の紙飛行機 ♪ も演奏

吉村教室の有志主催の、堺吹きまくり会は、予定通り3月29日(火)、堺市堺区のゼロワンホールで開催された。ここは介護用品の販売会社の2階に設けられた小ホールで、屋内のため雨の心配がない、40～50名の会合に適したもの。



2016.3.29 堺吹きまくり会

PAは、持ち込みで、有志約40名が参加し、45曲を演奏した。当時、注目を浴びていて、やがて、この会報が出ることには忘れ去られることになるであろうNHKテレビの連続ドラマ「あさが来た」の主題歌「365日の紙飛行機」も一緒に演奏した。おりしも桜の開花が始まっており、週日の午後ではあったが、回りのことを忘れて、ハーモニカの世界に没頭した。



堺市ゼロワンホール

「荒城の月」 考察

吉村 則次

荒城の月に半音が必要なのか

荒城の月の最初には、少し異なる二つのメロディーがあることに気づきでしょうか。

① 3 3 6 7 $\dot{1}$ 7 6— 4 4 3 2 3 ---

② 3 3 6 7 $\dot{1}$ 7 6— 4 4 3 # 2 3 ---

我々ハーモニカ愛好者の多くは、①で吹いて、これが正しいものでこれ以外のものはないと思っています。でも鮫島有美子さんは②で歌っておられますし、南里沙さんは3月10日の大阪のザ・シンフォニーホールでも②で演奏されていました。ほかにも声楽の関係の方は②が多いのではないのでしょうか。

②は、瀧廉太郎のオリジナルのもの、①は、その後、山田耕柝が編曲したもの、と言われています。しかし通常は、編曲者の名前として山田耕柝の名前は出て来ません。ハーモニカ楽譜では佐藤秀廊編曲の名前は出てきますが。私が持っている野ばら社発行の「日本のうた」では、明治1901(明治34)年、作詞 土井晩翠、作曲 滝廉太郎で、キーはDm、レにあたる音には半音はついていません。

それでは、なぜ山田耕柝は、半音下がるオリジナルのものから、全音下がるものに変更したのか。ひょっとすると山田耕柝は、ハーモニカを一本しか持ってなくて半音が出せなかった？あるいは、教室の生徒が1本しか持っていなかったの、やむをえず半音をごまかした？あるいは、単なる間違いか？と勝手に考えると楽しい。しかし、山田耕柝たる人がそんなことをするはずはない。何かははっきりした理由があってレ・ナチュラルに変えたものであろう。

仙台の青葉城か、大分県の竹田市の岡城か

上述の3月10日、大阪のザ・シンフォニーホールでの南里沙さんの演奏は、3.11の東日本大震災のチャリティーを含んだコンサートであり、東北に関連がある曲として「仙台の青葉城

を歌ったという」と説明して「荒城の月」を演奏されました。

私たちおおかたの認識では、大分県竹田市の岡城であり（大分県竹田市に瀧廉太郎記念館があるそうです）それを信用していますが、どちらが本当なのでしょう。JR大分駅の前には瀧廉太郎の銅像が立っていましたから、瀧廉太郎が大分県の方だということは信用していいと思います。

実は、作曲者の瀧廉太郎が大分県竹田市の出身に対して、作詞者の土井晩翠は仙台の出身だそうです。土井晩翠関連で仙台市の青葉城址・福島県会津若松市の鶴ヶ城址・岩手県二戸市の九戸城址に、瀧廉太郎関連で大分県竹田市の岡城址・富山県富山城西側に、それぞれ歌碑が設置されているそうです（以上ウィキペディアによる）。従って「荒城の月」は、竹田市の歌であり、また同時に仙台市の歌でもあるというのは正しいことだそうです。（ちなみに「竹田の子守唄」は大分県の竹田市ではなく、京都市内の竹田です。現在も京都市南区には竹田という地名及び駅名がありますので、これは信用していただいて結構と思います）

多くの歌・童謡・唱歌には、私たちのところこそが、その歌の起源だと争っている例があります。それを材料にして観光客を呼び込みたいという気持ちの表れかと思います。「ひよっこりひょうたん島」の“ひょうたん島”はどこにある？「故郷」の、兎を追っていたという“ふるさと”は、どこ？ 等

「ひよっこりひょうたん島」はハーモニカも吹いていた故井上ひさしさんの作詞で、釜石市に住んでいたということなので“ひょうたん島”は松島あたりにあるのか？（ちなみに、井上ひさしはハーモニカの普及に努められたということで、全日本ハーモニカ連盟から感謝状を贈られました。その授与式の場に私もいたことはいい

思い出です。)

私がよく吹いている「月の沙漠」は、今は、千葉県御宿(おんじゅく)だと信じていますが、以前は、私は鳥取砂丘のことを歌ったものだと思っていました。歌詞にラクダが出て来るので、疑問が入る余地はないと思っていました。なお、「月の沙漠」の場合は“沙漠”であって“砂漠”ではないことにもご注意ください。

なぜ佐藤秀廊編曲はG[#]mを指定してあるのか

2016(平成28)年4月23日、東京のニッショーホールで開催された日本ハーモニカ芸術協会の研修会で配られた「荒城の月」の楽譜は

佐藤秀廊編曲で、楽器の指定はG[#]mとなっていました。もとは、Dmの曲のはず(野ばら社発行の「日本のうた」にもそうになっている)ですが、なぜG[#]mを指定したのだろうか。どなたかその理由を知っておられれば、教えていただきたい。知り合いの複音奏者に聞くと、Emを使っているとのこと。原曲に近い。

もちろん、伴奏なしで演奏するのなら、どんなキーのマイナーハーモニカを使っても事実上問題はないが、私は、作曲者はそのキーで作曲した何かの意図・理由があったはずだから作曲者の意図をなるべく尊重し、作曲者が作曲したキーで演奏したいと思う。

お迎えに上がります

吉村 則次

六十でお迎えが来たら ハーモニカではまだ生まれたばかりだと言おう(還暦)

七十でお迎えが来たら ハーモニカではまだ古株ではないと言おう(古希)

七十七でお迎えが来たら せくな ハーモニカの喜びはこれからと言おう(喜寿)

八十でお迎えが来たら 三十になったから 再出発すると言おう(傘寿)

八十でお迎えが来たら ハーモニカに感謝している これから恩返しをしたいのだと言おう(傘寿・男の平均寿命)

八十でお迎えが来たら まだ演奏したい曲がいっぱい残っていると一言(傘寿)

八十八でお迎えが来たら もう少し自分にハッパをかけて パツパと演奏したいと言おう(米寿)

九十でお迎えが来たら ハーモニカに 卒業はないと言おう(卒寿)

九十九でお迎えが来たら 百周年記念コンサートまで待つと一言(白寿)

百でお迎えが来たら 四十九日まで待つと一言

しかし、お迎えは必ず来ます。

老人でいちばん寂しいことは、する仕事のないことである。我々にはハーモニカがある。

老人でいちばん悲しいことは、遠ざけられることである。我々にはハーモニカ・アンサンブルがある。

老人でいちばん醜いことは、過去にしがみついていることである。

ソフィア堺アンサンブル、公民館文化祭りで5曲

吉村 則次

堺市金岡公民館の主催で2年ごとに開催されている文化祭りが、2016(平成28)年2月28日(日)に開催されました。

同公民館で練習している当ソフィア堺アンサ

ンブルは「花の季節」「中国地方の子守唄」「コンドルは飛んで行く」「大きな古時計」「今日の日はさようなら」の5曲を演奏し、大きな拍手をもらいました。



2016.2.28 堺市北公民館文化祭りに出演

ソフィア堺、練習日を金曜午後に変更、メンバー募集

吉村 則次

17年超の歴史がある「ソフィア堺アンサンブル」(ハーモニー2015年10月号p18にも紹介)は、開設以来ずっと第2・4水曜日の「夜」を練習日としていました。昼お勤めの若い方を引き入れようとするためです。事実、昼勤めて、勤務先からいそいそと来ておられた方が4人もおられました。

しかし一方、夜は子どもの世話(監視?)、ご主人の食事・風呂等の用意等をしなければならない、齢をとって来ると夜歩くのは困難、阪神タイガースを見たい、等という方も多いらしく、今回一大決心して、練習日を4月から第2・4金曜日の13:00~17:00(うち全体練習2時間、個人指導1時間)としました。そのため今回新

規に参加されたメンバーが、この原稿提出時点でもすでに4名あり、合計12人となっています。

ソフィア堺の楽しさは、6月12日の橿原文化会館での日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会コンサートでの演奏をお聞きのとおりです。トッショリも結構です。五線譜を見て、どうにかクロマチックで音を出せる方、大歓迎です。お電話またはFAXください、練習会場ご案内します。地下鉄新金岡又は南海電車・地下鉄中百舌鳥から歩き10分弱です。見学だけでもOKです。

電話 & Fax : 072-251-9398

Eメール : nori-yoshi@ac.auone-net.jp

2016 年 ハーモニカ・フェスタ・グアム 4 日間

吉村 則次

70 名が参加、コンテストも開催

掲題の旅行は、関西から 14 名、名古屋から 3 名、東京から 3 名、北海道から 2 名、新潟からグアム新潟親善交流協会の方 48 名、合計 70 名の参加で、予定通り 4 月 5 日出発、4 月 8 日帰国の 4 日間で開催された。ハーモニカの方の合計は、このうち 23 名か。初日は夕方に着き、最終日は早朝発の航空機で帰国となったので現地での時間は実質 2 日半で、そのうち観光 1 日、ハーモニカの行事 1 日というところであった。

グアムには、ハマモトさんと言われる新潟県のご出身の有力な農園のオーナーの方がおられ、その関係で新潟県とグアムの交流が始まり、交流協会が誕生したとのこと。この交流協会の現在の会長が徳永教室でハーモニカを習っている岳哲夫氏で、この関係から、毎年開催している親善旅行にハーモニカのグループも参加することになり、今回のグアム親善交流協会とハーモニカとの旅行が実現したとのこと。

ハーモニカ関係者は 70 名のうち半数以下であったが、日本側・グアム側のハーモニカ以外の方々に、ハーモニカを聴いていただけたことは有意義であった。

ちなみに、新潟県（特に長岡市）は、以前ハーモニカが非常に盛んであった県であり、当連盟



2016 年 4 月 7 日 グアム・オンワードホテルにて

の仲村眞会長の生まれ故郷で、同氏のお父様がハーモニカ愛好の医師で、岩崎重昭氏もたびたび訪問されていたとのこと。今回の旅行を機に、新潟県で以前のように再びハーモニカが盛んになればと思う。

グアム側の方とは、最終日のホテルでの交流パーティーで一緒になり、徳永延生、山下伶、竹内海人、徳永有生等のハーモニカ演奏を楽しんでいただいた。このパーティーには、グアム準州の副知事の出席もあり、有意義な時間をもたせていただき、感謝感激であった。

高齢の方々は、太平洋戦争終結までグアムがどんな状況であったかは、よくご存じと思いますが、あちこちに残っている遺跡（高射砲、防空壕等）を垣間見ることができ、戦前生まれの私は、ジーンと来ました。終戦後もジャングルの中に長いこと隠れ通した横井さんのことを新聞等で記憶にある方もあると思う。

最終日は、50 歳以上のシニアによるハーモニカ・コンテストがあり（審査員は日本側 3 人、グアム側 1 人）、14 名が出場、はからずも私が優勝させていただきました。最終日のパーティーのほか、海辺等で集まりがある度に、徳永延生氏が今回の交流のために作曲した「ココナッツ・チャチャ」（ハーモニカ二部にソロと伴奏）を参加者全員で演奏し友好を深めた。



左から 竹内海人 山下伶 松岡直樹

「どやっ！」 会報でも負けない関西ハーモニカ連盟

吉村 則次

アメリカのハーモニカ協会 (SPAH* と言います。1963 年、今から 53 年前に設立。私も、池田輝樹氏も会員になっています) は、その会報 HARMONICA HAPPENINGS が 50 号を迎えた、と誇っています。(同会報 2016 年冬号 Vol.50No.1 の記事から)

我々、関西ハーモニカ連盟の会報は、この記事が載るのが 208 号 (2016 年 7 月号) となります。日本ハーモニカ芸術協会から受け取った最近の会報「口琴藝術 2016 春号」は、202 号です。ニッポン・ハーモニカ・クラブからは、その会報「ハーモニカ倶楽部」147 号を 2016 年 2 月に受け取りました。私は、過去において、当関西ハーモニカ連盟の会報に携わったものの一人として「どやっ！」と、一緒に叫びたいと

思います。

ちなみに、日本ハーモニカ芸術協会の会報発行は、昨年から年 3 回となったので、このまま関西ハーモニカ連盟が会報を年 4 回発行し続けると、日本ハーモニカ芸術協会の会報に号数で追い抜かれることは永遠にない。この「ハーモニー」をどこにも負けない会報にしよう！

(注) SPAH は、The Society for the Preservation and Advancement of the Harmonica
SPAH の会報の番号付けは、1 年を「1 volume」とし、その中で No.1, No.2・・・とつけているので、1 年に 4 回発行し、今回 50 年目の第 1 号を発行したとすれば、 $49 \times 4 + 1 = 197$ 号となるか？



ホテル代と登録料を無料に
(アメリカハーモニカ協会の話)

吉村 則次

SPAH (アメリカハーモニカ協会) は毎年、米国各地で (今年は 8 月 9 日～13 日サンアントニオ) 宿泊付を含む 4 泊 5 日に亘るハーモニカ大会を開いておりますが、21 歳以下の方につい

ては、ホテル代と登録料を無料 (協会負担) にしております。日本の各連盟も若い方を引き入れるために、何か考えられては？

南里沙さん 「ビルボードライブ大阪」デビュー

吉村 則次



クロマチック・ハーモニカ奏者の南里沙さんが、4月30日、大阪梅田にあるジャズの殿堂、ビルボードライブ大阪（ライブハウス）デビューを果たした。17名編成のアロー・ジャズ・オーケストラをバックに、堂々と次の曲

を演奏された。

Spain、Fly Me To The Moon、Deeper Inside、Besame Mucho、恋人よ、ルパン三世のテーマ、El Cumbanchero、Sing Sing Sing、見上げてごらん夜の星を、等

入れ替え制の16:30と19:30の2回公演であったが、ほとんど満席であった。クロマチック・



本人のブログよりコピー

ハーモニカで、あれだけのすごいことをできるということ、感動であった。

4月21日には、下記のとおり朝日新聞にも紹介されていた

ハーモニカ 垣根越えて

南里沙、童謡や唱歌カバ

関西を拠点に活動するクロマチックハーモニカ奏者の南里沙が、クラシックや童謡・唱歌のカバーアルバムを出した。J-POPなども演奏し、ハーモニカの可能性を追求している。

兵庫県在住。オーボエを専攻していた神戸女学院大音楽学科時代に、インターネットでこの楽器を知った。「オーボエやサクスのように聞こえることもある」という音色にひかれ、先生の下で学び始め、卒業後は活動をハーモニカ一本に絞った。

2009年にドイツで開かれた世界大会で準優勝し、13年メジャーデビュー。公演ではクラシックの次に演歌など、あえてバラバラな選曲をしている。

クロマチックハーモニカは4オクターブの音域があり、レバー操作で半音階も出せる。「ジャンルの壁を外していける楽器の一つなんじゃないかと思う。公演がハーモニカを思い出すきっかけになつてほしい」

30日に大阪・梅田のビルボードライブ大阪（06・6342・7722）で公演する。6900～5900円。

（山下奈緒子）





提供 寺村 安雄

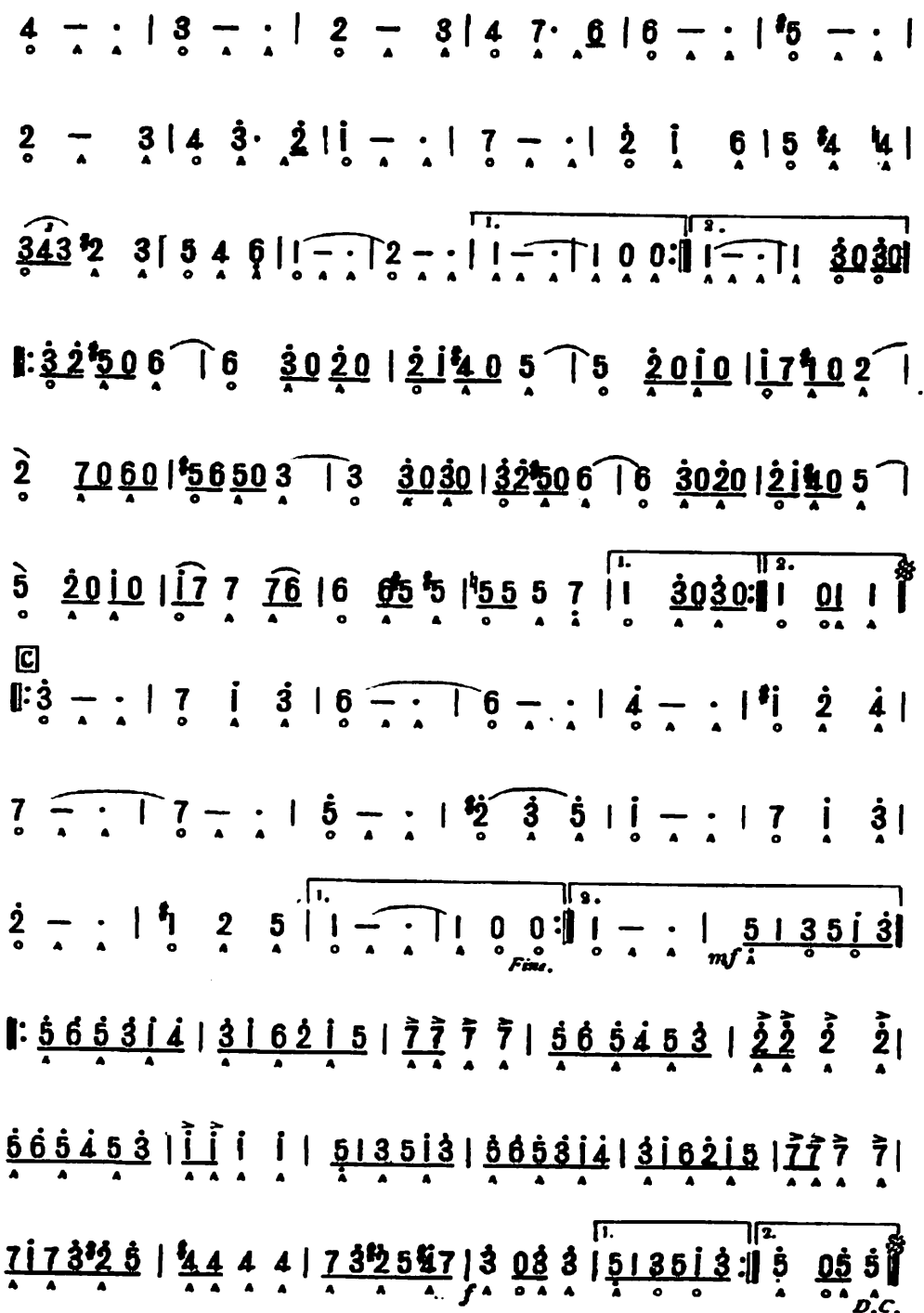
The Skater's Waltz

スケータース ワルツ

⑩ & ①

E. WALDTEUFEL
舞 台 劇 一 組 曲

3/4 3 - : | 5 - 6 | 6 - : | 6 - : | 4 - : | 6 - 7 |
7 - : | 7 - : | 2 - : | 1 - 3 | 5 - : | 4 - 3 | 3 - : |
2 - : | 1 - : | 0 0 : | 1 - : | 5 6 | 5 6 | 5 6 | 6 5 | 6 5 |
5 7 0 7 0 | 5 7 0 7 0 | 5 2 6 2 5 2 | 6 2 5 2 6 2 | 5 1 0 1 0 | 5 1 0 1 0 |
5 1 6 1 5 1 | 6 1 5 1 6 1 | 5 7 0 7 0 | 5 7 0 7 0 | 5 2 6 2 5 2 | 6 2 5 2 6 2 |
5 1 0 1 0 | 5 1 0 1 0 | 5 2 5 1 5 | 2 5 1 5 2 5 | 1 4 2 4 1 4 | 2 4 1 4 2 4 |
3 5 3 5 3 5 | 4 5 4 5 4 5 | 3 5 3 5 3 5 | 1 0 5 1 6 1 : | 1 0 0 0 : | 3 5 1 3 |
6 0 5 1 0 | 5 0 1 7 - : | 7 4 5 7 2 | 6 0 5 1 0 | 5 0 1
1 - : | 3 5 1 3 | 6 0 5 1 0 | 5 0 1 7 - : | 7 7 0 |
2 - : | 2 2 0 | 3 - : | 3 3 5 1 3 : | 3 - : | 3 0 0 |
⑩ 3 - : | 5 - : | 5 - : | 4 - : | 2 - : | 4 - : |



出典 「最新ジャズ名曲集」 シンフォニー楽譜出版社

昭和 10 年 2 月 10 日発行 (50 銭)

編集後記

■ 毎夏のこと、居間の外をぐるっとゴーヤで覆う。鮮やかな緑が強い日差しをさえぎってくれて室内を柔らかく包んでくれるから。今すくすくと育っている。編集室でさんざん原稿と格闘した後、帰宅してカーテンを開けると黄色い花が一日を終わろうとしている。泣きごととは言わずにおこう。

竹内寿子

■ 会報編集室は連盟事務室内にあります。連盟および編集の内部連絡のほかに外部からも様々な問い合わせが入ってきます。関係部局に確認して返事をしたり、関係部局の連絡先を伝えて直接問合せしてもらう、等の対応をしますが、部局と直接関係の無い場合も多々あります。各種ハーモニカの教室所在地、遠隔地におけるハーモニカの先生等は地域に精通した方に確認するのに時間が掛かります。色々なケースを想定した上で、無駄なく、早く、的確な対応の出来るシステムを考えているところです。

岩本洋之

■ 連盟サイトにアクセスカウンターを設定(2014/10/20 4,900 でスタート)してから、

2016/6/1 まで約 8,000 アクセスをカウントしました。たかがホームページされどホームページです。連盟会員さんになんらかの情報が届いている証かなと自画自賛し、これからのアップデートに努めて行きます。ホームページへのご意見ご要望は編集局メールアドレス宛て harmonica@cardandmedia.co.jp とし、件名の先頭にHPと記入いただくと、担当者に自動転送されますのでよろしく願いいたします。

HP担当 渡辺晃志

■ 今のままだと将来ハーモニカ人口はどのようになるのだろう？ 私より年上の生徒さんは10年後は？ そう考えると恐ろしい。ハーモニカの普及のためには、子どもに好きになってもらって将来のハーモニカ人口を若くし、増やすことが大切。ハーモニカは0歳からでもOK。私は園の先生や若い親に講習している。そして子どもに伝えてもらう。小学生になればハーモニカが吹ける子になる。今、その試みを始めて10年になる。全国各地にその芽が出てきている。こんな考えに付き合えないと思うが、こんな考えの者もいていいと、思ってはもらいたいものだ。

もり・けん

次号
締切日

次号 第209号 (2016年10月号) の
原稿締切りは **8月15日(月)**、会報編集室必着でお願いいたします。
同封物締切りは9月5日(月) 発行は9月中下旬予定。

関西ハーモニカ連盟 会報 第208号 (2016年7月号)

発行人 吹上 晴彦

編集人 もり・けん

発行所 関西ハーモニカ連盟会報編集室

〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F H・U・N 企画内

TEL 06-6352-8005 FAX 06-6353-1393

e-mail : harmonica@cardandmedia.co.jp

印刷・製本 株式会社カード & メディア



会員異動のお知らせ（2016年7月号） 2016.5.15現在

組 織 部 長

当連盟では名簿を公開していますが、本人の申し出があれば個人情報（住所・電話番号等）を非公開に出来ることが、2004.7.12の常任理事会により決議されました。また、2014.

8.28常任理事会で、会員異動のお知らせの住所表示は市名までにと決まりました。

会報207号（2016年4月号）でお知らせ以降の会員異動は、次の通りです。

（敬称略）

（個人会員入会）

会員番号	氏 名	〒	住 所	受 付 日
671	東本洋一	574-0014	大東市寺川	2016.03.08
672	小路幸子	546-0014	大阪市東住吉区	2016.04.30

（団体入会）

団体番号	団 体 名	代 表 者	受 付 日
85	なかのしまハモヤンズ	岡谷秀喜	2016.03.11

（団体代表者登録）

団体番号	団 体 名	代 表 者
85	なかのしまハモヤンズ	岡谷秀喜

（団体名変更）

団体番号	（新）団 体 名	（前）団 体 名
	無し	

（団体代表者変更）

団体番号	団体名	（新）代表者	（前）代表者
71	たなかファミリー京都	和田 照	則本真左子

（住所等変更）

個人番号	住所等
167	森本恵夫 〒332-0033川口市並木元町1番65リボンシティ510 ⇒ リボンシティ気付

（住所等訂正）

番号	住所等
	無し

（個人退会）

会員番号	氏 名・名 称	理 由	受 付 日
239	島本 壽義	自己都合	2016.02.27
268	穂苺 昇	自己都合	2016.02.25
273	村上 祇子	自己都合	2016.02.25
657	加門 信志	会費未納	2016.04.03
284	小崎美智子	会費未納	2016.04.03
482	近藤 義孝	会費未納	2016.04.03
290	斉藤 正勝	会費未納	2016.04.03
587	佐藤 博悦	会費未納	2016.04.03
571	田中三子	会費未納	2016.04.03
334	原田 忠雄	会費未納	2016.04.03
153	松川 義明	会費未納	2016.04.03
363	森岡 君子	会費未納	2016.04.03
660	岸元 彩	会費未納	2016.04.03
631	竹村 卓花	会費未納	2016.04.03
630	竹村 紫花	会費未納	2016.04.03
614	南 里沙	会費未納	2016.04.03

（団体退会）

団体番号	団 体 名	代 表 者	受 付 日
47	クラング長岡	小谷 久代	2016.04.03

2016.05.15現在の個人・準・賛助会員は252名、団体会員は703名（68団体）です。

お願い；個人会員の入会・退会、団体会員の入会、住所・住居表示・電話番号・市外局番等
名簿記載事項の変更は必ず組織部へお知らせ下さい。



募集中!!

**ハーモニカ
と
ワンショット**

お子さん、お孫さん、ご家族の方々、親しい仲間、かわいいペット、大切にしているもの、風景など…ハーモニカと一緒に写っている写真を広く会報読者から募集しています。採用分は会報の表紙または裏表紙に掲載いたします。ふるってご応募ください。プリントまたは写真データを郵便またはメール添付便で下記までお送りください。

関西ハーモニカ連盟会報編集室「ハーモニカとワンショット」係

〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F 関西ハーモニカ連盟事務室内

e-mail: harmonica@cardandmedia.co.jp